

軽いのに、ツヤが出てまとまる！

オイルの矛盾に科学でアプローチ リケラオイルの

秘密



①髪全体に広がる伸びの良い滑らかオイル

人の皮脂に近い天然植物オイルを厳選。
オイル特有の重さやベタつきを抑えた設計で、髪にスッと馴染みます。
毛先だけでなく髪全体に塗布しやすく、仕上げやナイトケアなど幅広いシーンで
使いやすさを実感いただけます。



②キューティクルCMCを整える

毛髪表面のキューティクルは、ヘアカラーや熱によるダメージで浮きやすく、
剥がれが進むとバサつきやごわつきの原因に。
リケラオイルは、油溶性ケラチン^{※1}・セラミド^{※2}・液晶コレステロール^{※3}などの
組み合わせでキューティクルCMCを整え、キューティクル同士の密着をサポート。
表面をなめらかに整え、まとまりやすく指通りのよい髪へ導きます。

※1 イソステアオイル加水分解ケラチン（羊毛） ※2 コレステリルグルコシド、グルコシルセラミド、セラミドNS、セラミドNG、セラミドAS
※3 オレイン酸ジヒドロコレステリル、オレイン酸フィトステリル、ノナン酸コレステリル、酪酸コレステリル、酪酸ジヒドロコレステリル



③擬似18-MEA^{※4}がオイル成分をとどめる土台を作る

持続しなければ、ケアの意味が薄れてしまう。
そこでリケラオイルは、髪本来が持つ18-MEA（キューティクル表面の潤いバリア）を
擬似的に再現し、オイル成分がとどまりやすい土台を形成。
これにより、補修をサポートする成分が髪にとどまりやすく、ツヤとなめらかさのある
仕上がりが持続します。

※4 テトラヘキシルデカン酸アスコルビル、イソステアリン酸（補修成分）



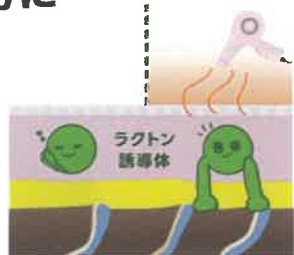
④スムーズフィルム(保護膜)を形成

髪になじみやすいオイルが、うるおいや補修成分を毛先まで届けやすくサポート。
役目を終えたオイルは揮発しやすい処方設計で、余分なオイル感が残りにくく
軽やかな質感に。髪表面には、柔軟で密着性の高い保護膜(スムーズフィルム)が
形成され、キューティクルやCMCの凹凸をなめらかに整えます。



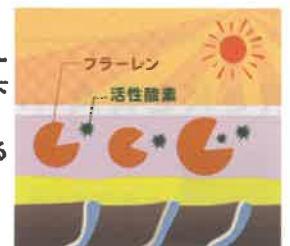
⑤ドライヤー熱を味方に

メドウフォーム- δ -ラクトン、 γ -ドコ
サラクトンの2つのラクトン誘導体
が、ドライヤーの熱と反応し、
毛髪のアミノ基と結合。髪への吸着を
高め、保護力をサポートします。



⑥髪への紫外線“ストレス”もケア

紫外線は、髪の乾燥・ごわつき・カラー
の褪色など、見た目や手触りの質感低下
につながる“外的要因”のひとつ。
「フラレーン」を配合し、紫外線による
乾燥やダメージにアプローチ。



⑦洗えばリセット、でも補修はキープ

オイル感を残さず、シャンプーですっきりリセット。
一方で、補修成分は髪に定着し、しっかり持続。
必要なケアだけが髪に残る、機能的オイルです。

